

須賀川市立長沼中学校・2019年度学校通信

長中だより

第1号（平成31年4月12日発行）発行者 校長 小貫 崇明



【4月の生活目標】

○長中生としての自覚と誇りを持ち、規則正しい生活を送ろう。
⇒元気なあいさつと明るい笑顔

○入学式～ピカピカの36名・新しい長沼中の仲間～



平成31年4月8日(月)、2019年度の入学式を挙行いたしました。今年度の入学生は36名と、前年度卒業した55名の学年に比べ人数は大きく減ってしまいましたが、新入生の元気な返事と希望に満ちた表情が光るすがすがしい入学式となりました。

在校生代表・木村康佑君の歓迎の言葉では、「戸惑うこともあると思いますが、困ったことがあったら一人で悩まず周りに頼ってください。先輩として充実した学校生活になるようサポートしていきます。長沼中で

築いた仲間との絆はきっとかけがえのないものになるでしょう。先輩方の築き上げてきた長沼中の伝統を受け継ぎ、新たな1ページを刻むため、ともに頑張っていきましょう。」とエールを送ると、新入生代表・佐藤優奈さんの誓いの言葉では、「今日から始まる中学校生活では、新しい仲間とともにさらなる飛躍を目指して、勉強や部活動に精一杯取り組んでいきます。そして、今しかできないことに積極的に取り組んでいきます。先生方や先輩方の期待に応えられるよう誠実に、そして着実に学び精進していきます。」と答えてくれました。

新たな36名の頼もしいメンバーを迎え、5月からの「令和」時代における長沼中学校の活躍をどうぞご期待下さい！！



1年1組の記念写真



1年2組の記念写真

○着任式～4名の新しい先生方との出会いを大切に～



4月8日の入学式の前に、2・3年生で着任式と始業式を行いました。今年度着任した4名の教職員は次のとおりです。

- | | | |
|-------|-------|-------------|
| ○教 頭 | 國分 洋克 | 只見町立只見小学校より |
| ○講 師 | 星 えりか | 新採用 |
| ○養護教諭 | 白岩 浩子 | 大森小学校より |
| ○支援員 | 古川 好子 | 長沼小学校より |

まず、着任式では新たにお迎えした4名の先生方を校長より紹介した後、それぞれの先生方からごあいさつをいただきました。4名の先生方全員、前の職場が中学校ではなかったということで、異口同音、新鮮な気持ちで頑張っていきたいというお話がありました。歓迎の言葉では、新3年生の高久元君から、長沼中の様々な行事や生徒会による熊本・住吉中との交流などが紹介され、新しい先生方と一緒に楽しく過ごしていきたいとの話がありました。最後に伝統ある長沼中校歌を全校生が大きな声で歌い式を閉じました。

また、始業式では校長より「昨年度の修了式で話をした、変える・変わる自分をイメージすること。そのイメージに向かって最大限の努力をすること。」という話をしました。2・3年生には、新入生の良き先輩として、長沼中を全員で引っ張ってほしいです。

○対面式～どんな学校生活を目指すか、決めるのは自分です！～

4月9日（火）の3・4校時に、対面式を実施しました。生徒会、各専門委員会、そして各部活動が趣向を凝らし、伝統ある長沼中学校の生徒会行事や日々の専門委員会活動、そして一生懸命取り組む部活動の詳しい中身について、寸劇等の工夫をこらした説明をしました。

新入生たちは、先輩たちの説明を真剣に聴いていましたが、さてどんな委員会や部活動に入りたいと思ったのでしょうか？・・・決めるのは皆さん自身ですよ。



★大切にしたい言葉(46) 「仕事のA B C D」

先輩から教えていただいた言葉です。十数年前に知った言葉ですが、今でも心に響きます。

A=あたりまえのことを

B=バカにしないで

C=ちゃんとやれる人が

D=“できる”人

あたりまえのこと（あいさつをする、お礼を言う、時間を守る、きまりを守る、家族を大切にする等）を、上下関係やその時の気分に左右されず、きちんとやり通せる人が、仕事も、そして勉強もできる人…私は本当にそうだなあと思うのですが、皆さんはいかがですか？

